



水道の普及率

(2019年度末)

1位	沖縄県	100.0%
	東京都、大阪府	100.0%
4位	神奈川県、愛知県、 兵庫県	99.9%
7位	埼玉県	99.8%
8位	滋賀県、京都府	99.7%
10位	奈良県	99.6%
	三重県	99.6%
12位	群馬県、新潟県	99.5%
14位	香川県	99.4%
15位	宮城県	99.2%
16位	岡山県	99.1%
17位	長野県	99.0%
	山形県、静岡県	99.0%
20位	長崎県	98.8%
21位	石川県	98.7%
22位	山梨県	98.5%
23位	鳥取県	98.1%
	北海道	98.1%
25位	和歌山県	97.7%
26位	青森県、鹿児島県	97.6%
28位	島根県	97.4%
	宮崎県	97.4%
30位	徳島県	97.0%
31位	福井県	96.5%
32位	栃木県	95.8%
33位	千葉県	95.5%
	岐阜県	95.5%
35位	佐賀県	95.3%
36位	茨城県、福岡県	94.9%
38位	広島県	94.8%
39位	福島県	94.6%
40位	高知県	94.4%
41位	岩手県	94.2%
42位	山口県	93.7%
43位	愛媛県	93.3%
	富山県	93.3%
45位	大分県	92.2%
46位	秋田県	91.7%
47位	熊本県	88.5%

厚生労働省

熊本県は降水量が多く、雨水を浄化する地層などの自然条件がそろっているため地下水が豊富。そのため、井戸水を使っている地域もあり、水道の普及率が低い。